

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月5日

上場取引所 大

上場会社名 サンメッセ株式会社
 コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 0584-81-9111

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	6,895	6.6	△148	—	△96	—	△86	—
24年3月期第2四半期	6,467	△0.5	△168	—	△113	—	△79	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5.02	—
24年3月期第2四半期	△4.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	16,675	9,836	59.0
24年3月期	17,532	10,106	57.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,836百万円 24年3月期 10,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,609	3.1	82	375.7	179	4.6	72	—	4.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	17,825,050 株	24年3月期	17,825,050 株
25年3月期2Q	622,594 株	24年3月期	622,558 株
25年3月期2Q	17,202,471 株	24年3月期2Q	17,202,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記情報）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要などもあり、緩やかながら景気の回復が見られるものの、欧州債務危機などに伴う世界経済の景気停滞や新興国経済の減速、長期化する円高や株価の低迷等、依然として不透明な状況にあります。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化や企業のコスト削減に伴う需要の減少が続く中、依然として同業者間の受注競争における単価の下落など、厳しい経営環境が続いております。

このような事業環境の中で当社は、「人材育成の年」を会社方針としました。印刷業界を取り巻く環境が著しく変化して需要の低迷が続く中、今一番大切なのはオールサンメッセでの人材を活かすことであるとの認識に基づき、社会や企業に役立ち、プロとして成長し続ける人財となることが企業の成長に、ひいては経営基盤の強化につながると考えております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログやダイレクトメールなどが前第2四半期累計期間を上回り49億98百万円（前年同期比10.7%増）、包装印刷物はパッケージなどが前第2四半期累計期間を下回り10億62百万円（同9.1%減）、出版印刷物は取扱説明書などが前第2四半期累計期間を上回り8億34百万円（同6.7%増）となりました。

以上の結果、売上高は68億95百万円（前年同期比6.6%増）、営業損失は1億48百万円（前年同期は営業損失1億68百万円）、経常損失は96百万円（前年同期は経常損失1億13百万円）、四半期純損失は86百万円（前年同期は四半期純損失79百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて8億8百万円減少し、54億28百万円となりました。これは、有価証券が1億円増加しましたが、現金及び預金が3億28百万円、受取手形及び売掛金が5億87百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて49百万円減少し、112億46百万円となりました。これは、機械及び装置が2億53百万円増加しましたが、建物が27百万円、投資有価証券が1億69百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて5億7百万円減少し、45億1百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億31百万円、短期借入金が1億30百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて80百万円減少し、23億37百万円となりました。これは、長期借入金が74百万円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて2億69百万円減少し、98億36百万円となりました。これは、利益剰余金が1億37百万円、その他有価証券評価差額金が1億31百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は10億69百万円となり、前事業年度末と比較して3億28百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、4億54百万円（前年同期は5億49百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で38億11百万円、人件費の支出で24億42百万円それぞれ減少したものの、営業収入で77億61百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、5億35百万円（前年同期は33百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出で4億27百万円、投資有価証券の取得による支出で1億7百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動により減少した資金は、2億47百万円（前年同期は69百万円の減少）となりました。これは主に短期借入れによる収入で3億円増加したものの、短期借入金の返済による支出で4億30百万円、配当金の支払額で51百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(平成24年5月11日付)いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業損失は12,073千円、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ12,144千円減少しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,488,681	1,159,831
受取手形及び売掛金	3,913,195	3,325,923
有価証券	100,080	200,330
製品	105,915	95,213
仕掛品	332,887	315,357
原材料及び貯蔵品	90,243	88,667
繰延税金資産	130,000	180,000
その他	88,739	68,638
貸倒引当金	△13,011	△5,463
流動資産合計	6,236,731	5,428,499
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,073,585	2,045,934
機械及び装置（純額）	1,854,688	2,108,198
土地	3,816,757	3,816,757
その他（純額）	416,813	260,769
有形固定資産合計	8,161,845	8,231,659
無形固定資産		
	143,162	143,142
投資その他の資産		
投資有価証券	2,306,953	2,137,720
繰延税金資産	485,000	542,000
その他	209,978	211,175
貸倒引当金	△11,044	△19,115
投資その他の資産合計	2,990,887	2,871,780
固定資産合計	11,295,895	11,246,581
資産合計	17,532,627	16,675,081

（単位：千円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,899,536	1,568,399
短期借入金	1,990,000	1,860,000
1年内返済予定の長期借入金	49,992	99,992
未払法人税等	92,000	15,000
賞与引当金	240,000	271,000
その他	736,635	686,714
流動負債合計	5,008,163	4,501,105
固定負債		
長期借入金	185,017	110,021
退職給付引当金	1,786,943	1,787,967
役員退職慰労引当金	301,895	309,247
その他	144,555	130,231
固定負債合計	2,418,410	2,337,467
負債合計	7,426,573	6,838,572
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,856,771	7,718,805
自己株式	△405,236	△405,249
株主資本合計	9,737,184	9,599,205
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	368,868	237,303
評価・換算差額等合計	368,868	237,303
純資産合計	10,106,053	9,836,508
負債純資産合計	17,532,627	16,675,081

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）
売上高	6,467,662	6,895,072
売上原価	5,348,214	5,676,264
売上総利益	1,119,448	1,218,808
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	208,678	218,334
貸倒引当金繰入額	△11,408	△179
給料及び手当	526,118	547,749
賞与引当金繰入額	68,390	100,921
退職給付引当金繰入額	20,470	22,346
役員退職慰勞引当金繰入額	8,067	8,252
その他	467,410	469,719
販売費及び一般管理費合計	1,287,726	1,367,142
営業損失（△）	△168,278	△148,334
営業外収益		
受取利息	1,970	2,189
受取配当金	22,399	21,288
不動産賃貸料	33,226	30,925
その他	27,777	27,691
営業外収益合計	85,374	82,094
営業外費用		
支払利息	13,066	12,282
不動産賃貸費用	13,293	12,420
その他	3,967	5,441
営業外費用合計	30,327	30,143
経常損失（△）	△113,231	△96,383
特別利益		
固定資産売却益	—	1,855
投資有価証券売却益	6,459	3,400
特別利益合計	6,459	5,255
特別損失		
固定資産売却損	35	268
固定資産廃棄損	320	2,058
投資有価証券評価損	3,868	38,168
その他	2,008	1,186
特別損失合計	6,233	41,681
税引前四半期純損失（△）	△113,005	△132,809
法人税、住民税及び事業税	5,454	5,000
法人税等調整額	△38,711	△51,450
法人税等合計	△33,257	△46,450
四半期純損失（△）	△79,748	△86,358

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
営業収入	7,602,309	7,761,079
原材料の仕入・外注費の支出	△3,682,568	△3,811,762
人件費の支出	△2,388,803	△2,442,568
その他の営業支出	△854,582	△912,133
小計	676,355	594,615
不動産賃貸料等の受取額	62,812	61,308
不動産賃貸支出の支払額	△5,270	△4,975
立替金等の支出	△635,060	△613,475
立替金等の回収による収入	634,126	638,720
消費税等の支払額	△175,346	△140,507
法人税等の還付額	3,099	—
法人税等の支払額	△11,421	△80,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	549,295	454,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△89,994	△427,834
有形固定資産の売却による収入	16	4,817
無形固定資産の取得による支出	△47,133	△32,708
投資有価証券の取得による支出	△32,300	△107,521
投資有価証券の売却及び償還による収入	107,739	6,670
利息及び配当金の受取額	19,751	19,171
その他の支出	△1,322	△1,147
その他の収入	9,289	2,648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,954	△535,904
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	250,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△230,000	△430,000
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△48,326	△24,996
リース債務の返済による支出	△24,030	△25,910
自己株式の取得による支出	—	△12
配当金の支払額	△51,841	△51,768
利息の支払額	△15,693	△14,948
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,891	△247,635
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	445,449	△328,849
現金及び現金同等物の期首残高	1,347,813	1,398,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,793,262	1,069,831

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。